

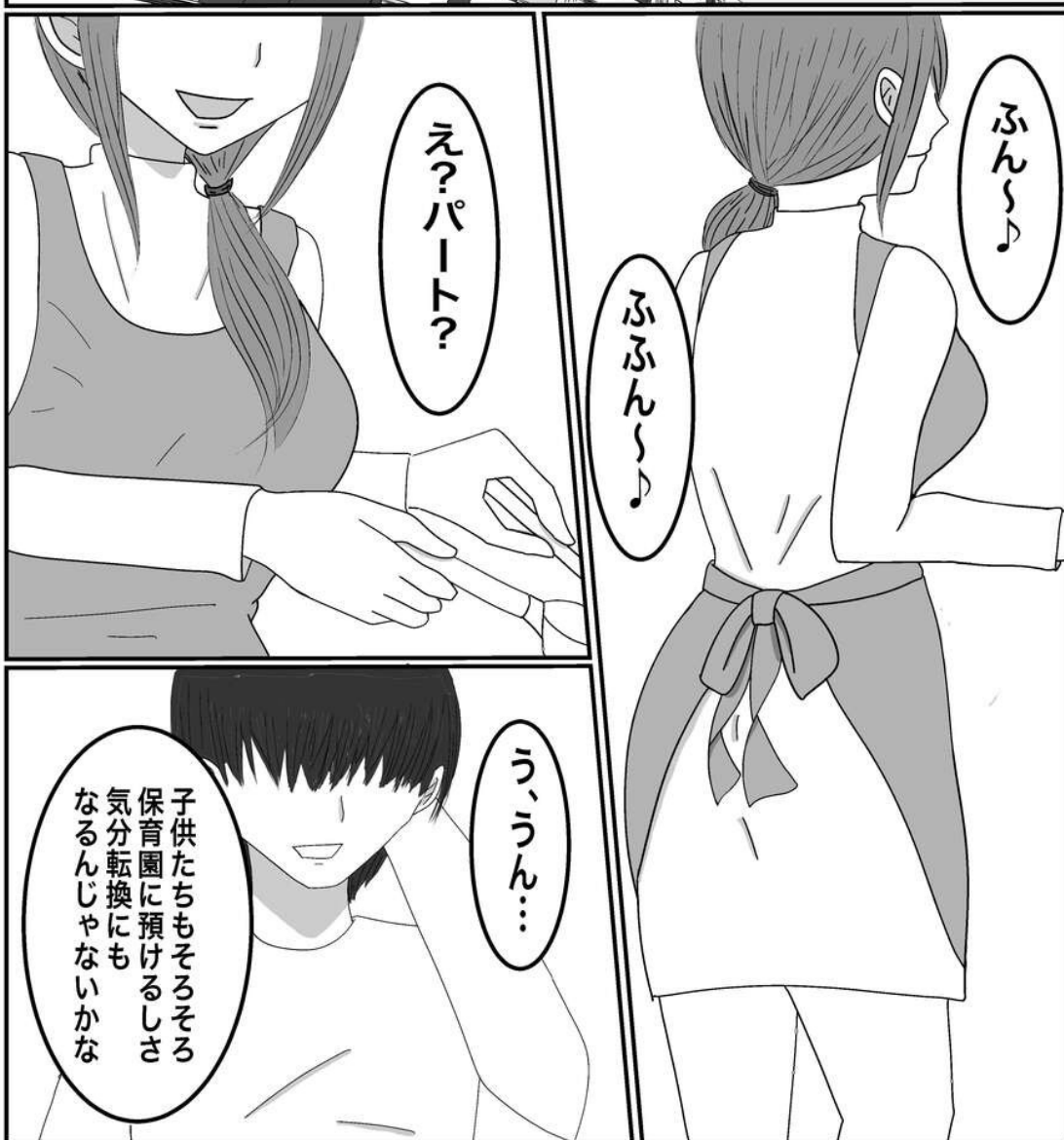
寝取らせ...

堕ちて...堕ちて...そして...

みきこまち

47P





妻の名前はミキ。

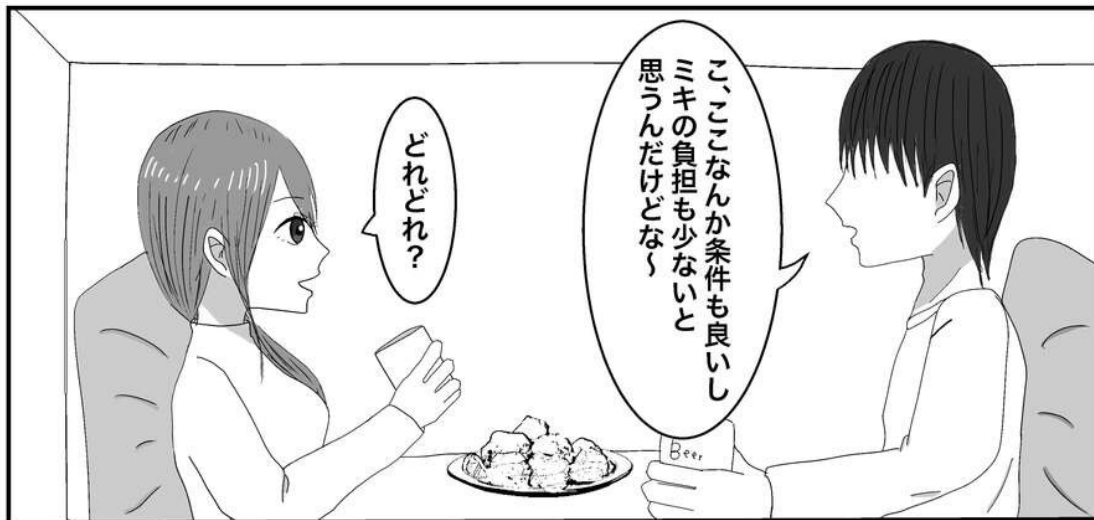
大学時代、憧れだった俺のマドンナ。
社会人になって、たまたま
同じ会社に就職することになり、

しかし、こんな幸せな生活を
送れているのにも関わらず
俺にはとんでもない願望がある…。

猛アプローチの末、結婚し
今ではかわいい子供二人も誕生し、
幸せな毎日を過ごしている。

かんはい！

麦
BEER







うん、そしたら明日、
応募の電話してみるよ！

私は小さくガッツポーズをし、
協力者の堀田さんにも
こっそり連絡を入れておいた

堀田さんからも協力するにあたって
1点条件を提示された

堀田さんとは
事前の打ち合わせで

「私の指示に従うこと」
「妻の嫌がることは絶対にしない」
と約束をしていた

それは…
「寝取りが成功したら
調教しても構わないかどうか」
ということ。

流石に躊躇したが、確実に寝取れるまで
旦那さんに従うということだったので

私も堀田さんの条件を
承諾することにした。

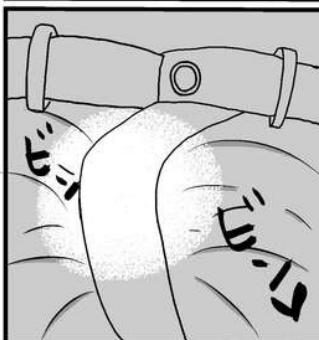
グッ

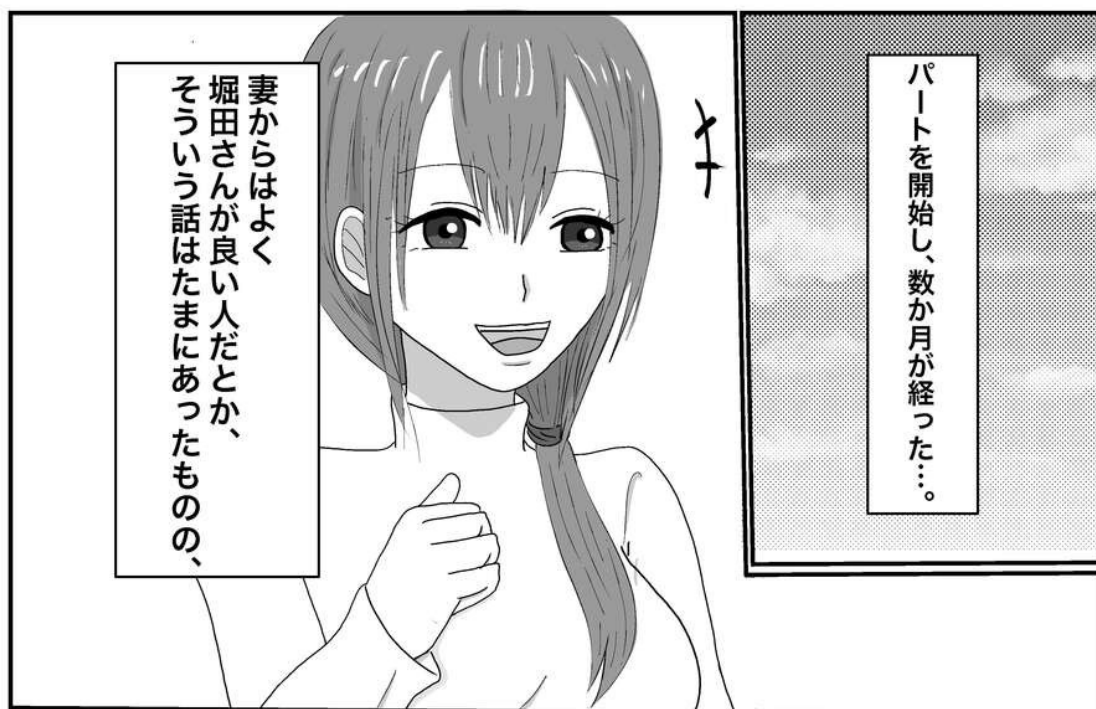
その後の面接では勿論すぐに合格し、

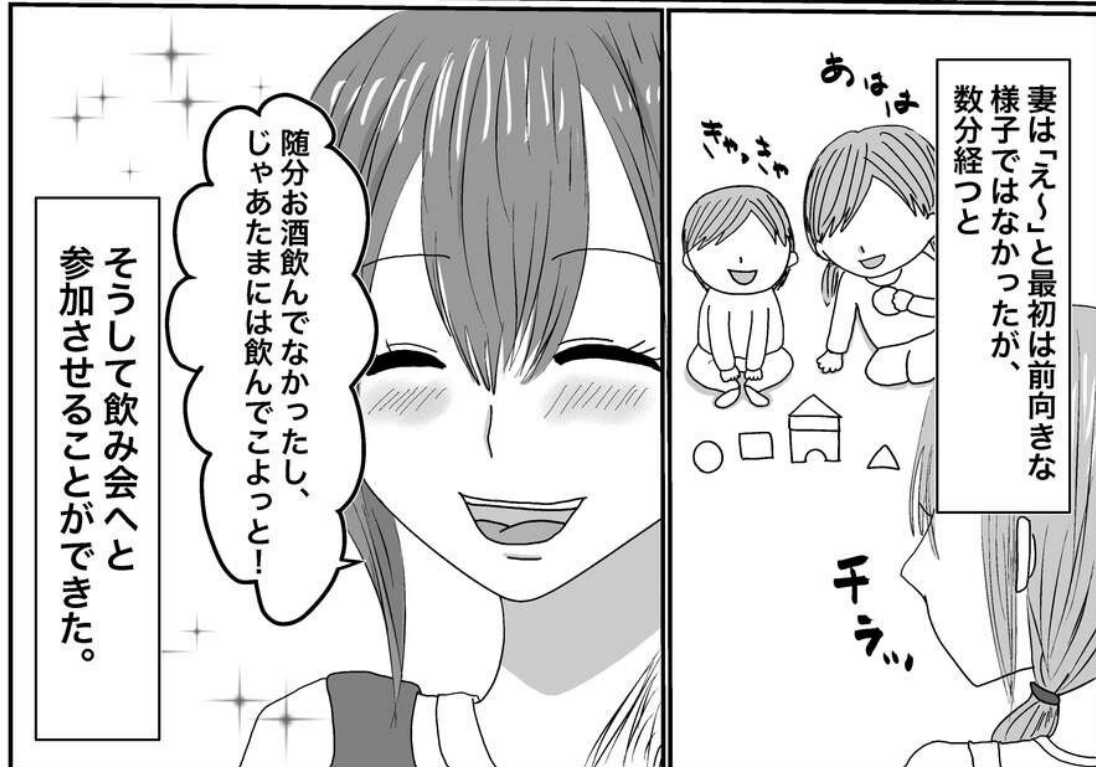
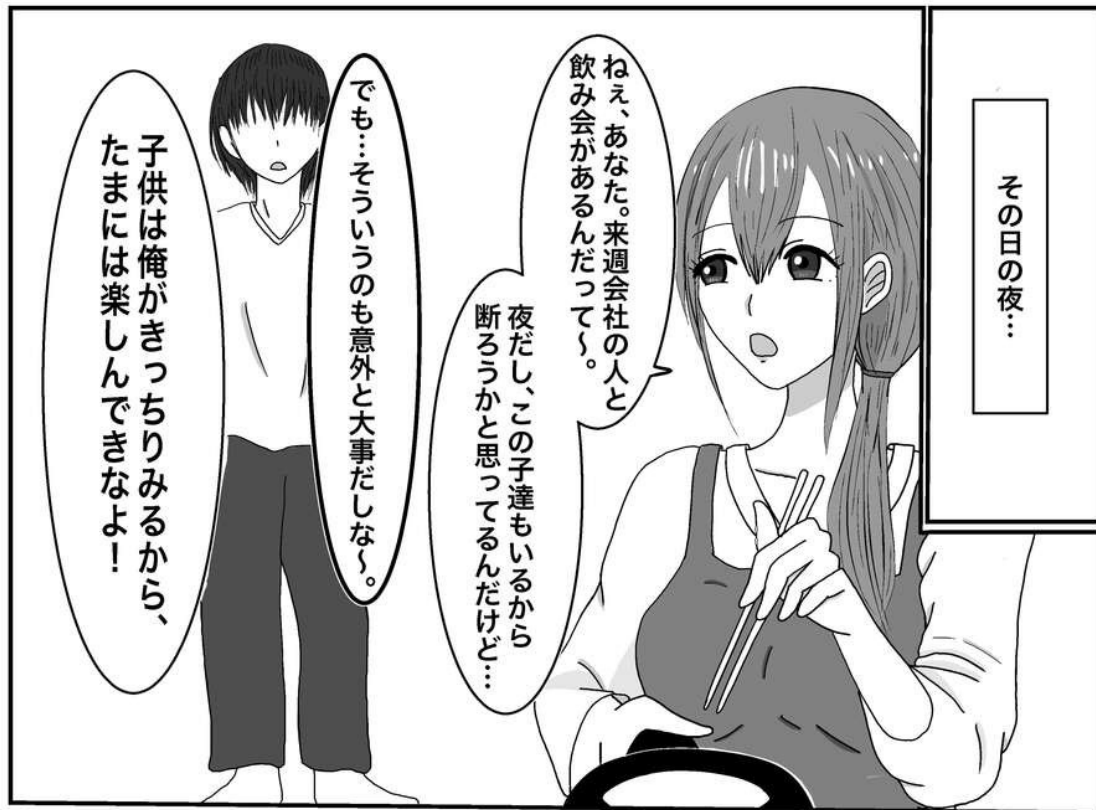
面接合格したより。
あなたも育児ちゃんと
やってよね。

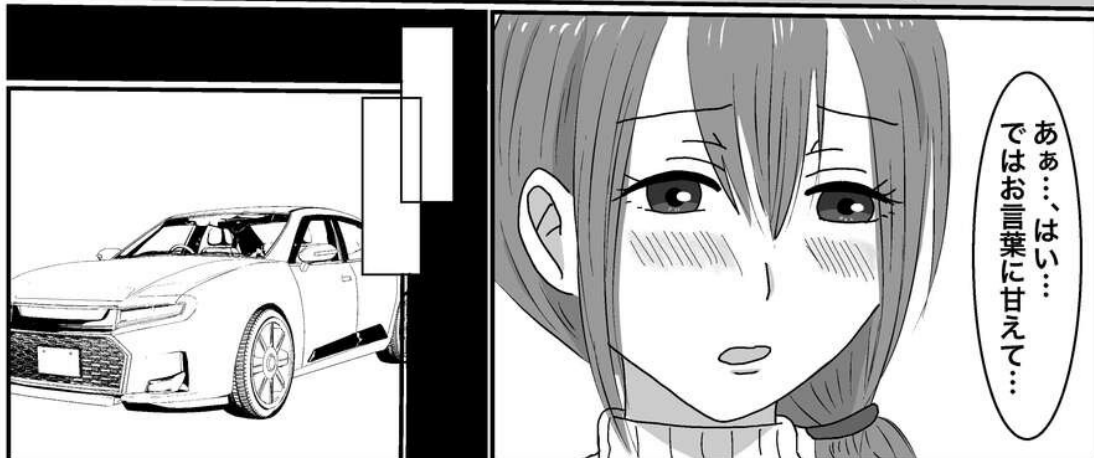
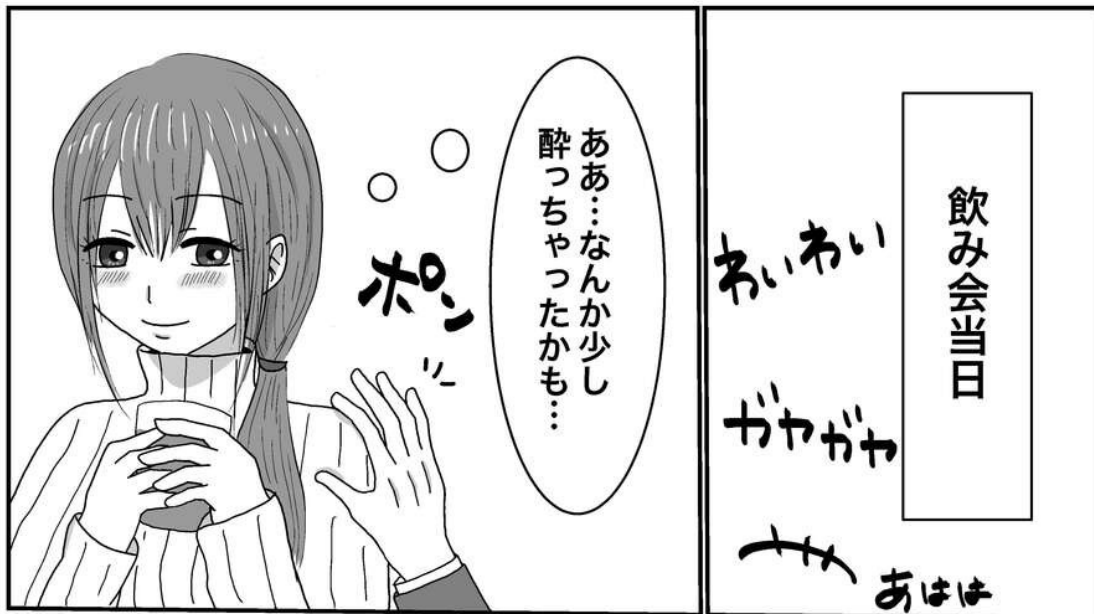
アハハ…
そりゃ勿論！！

なんて返しながらも
私は高揚を
隠し切れずにいた。



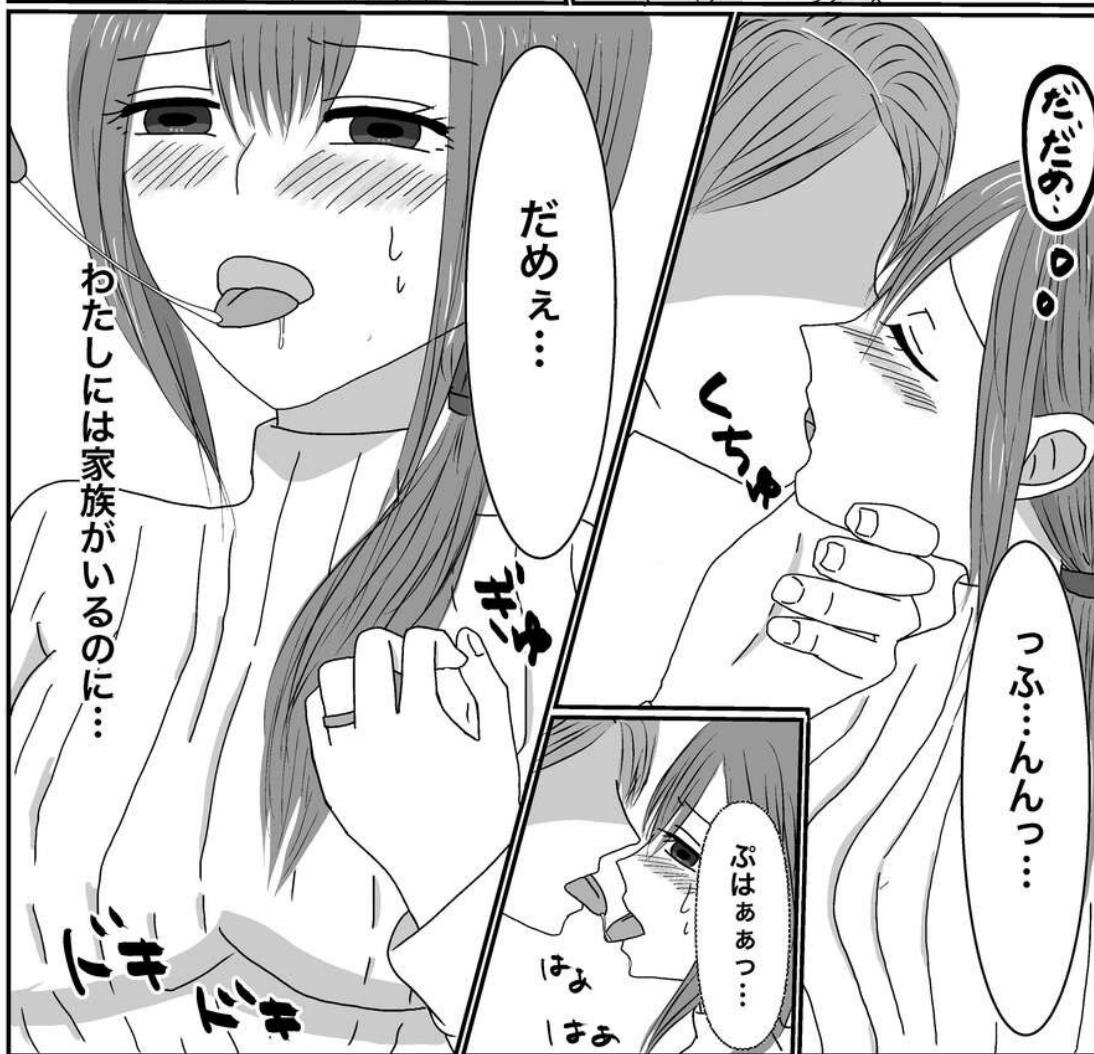


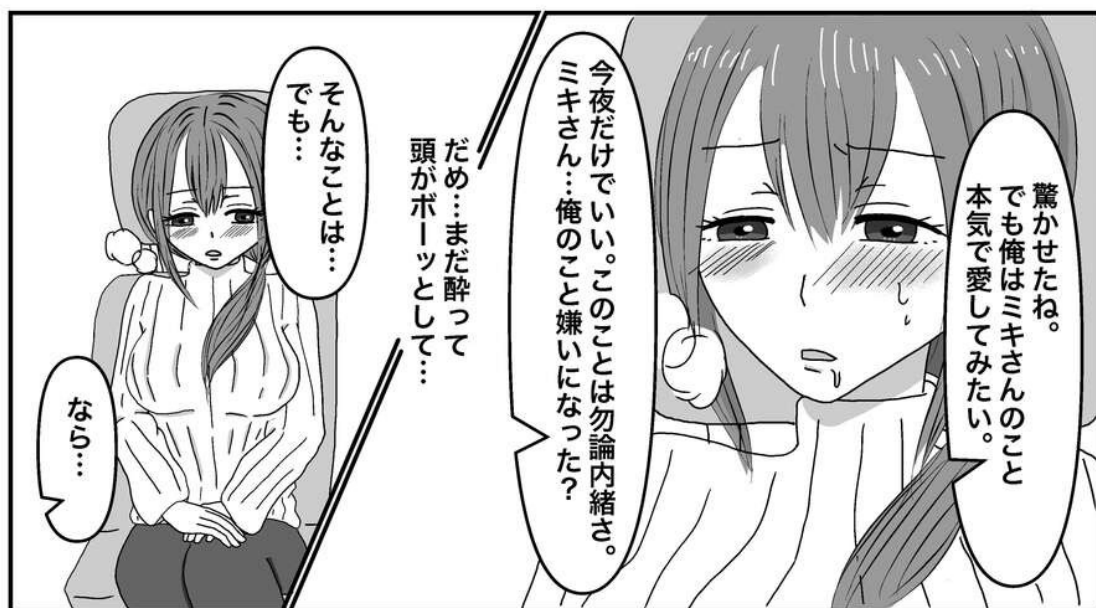


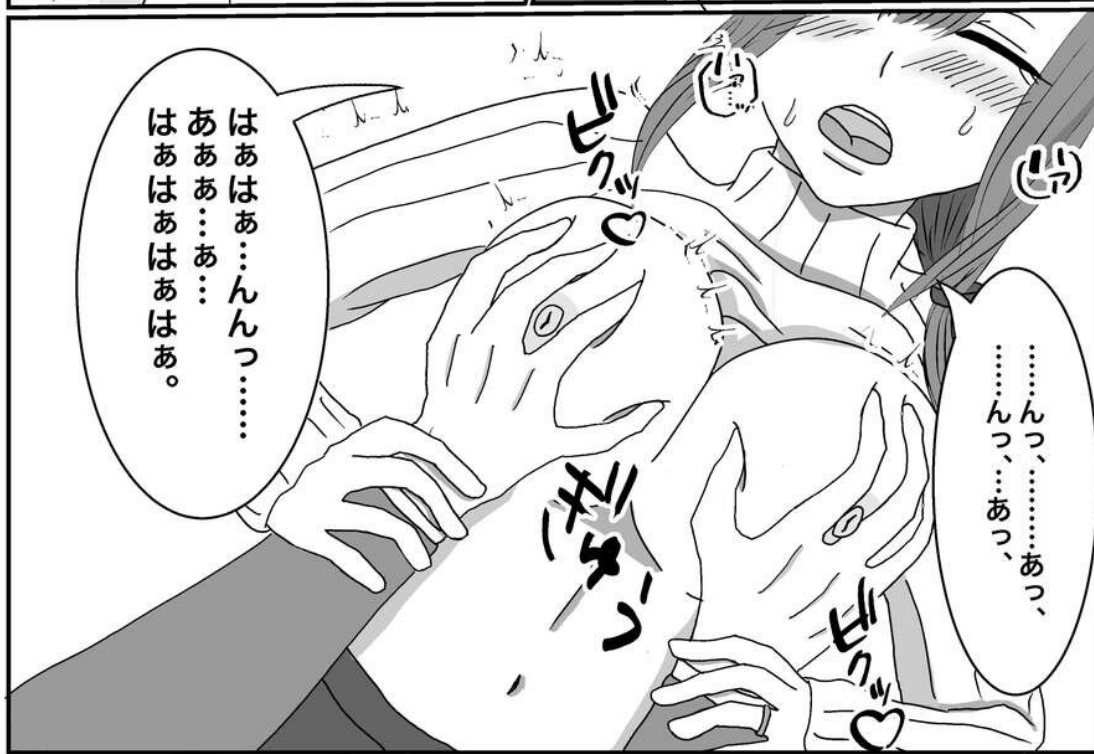
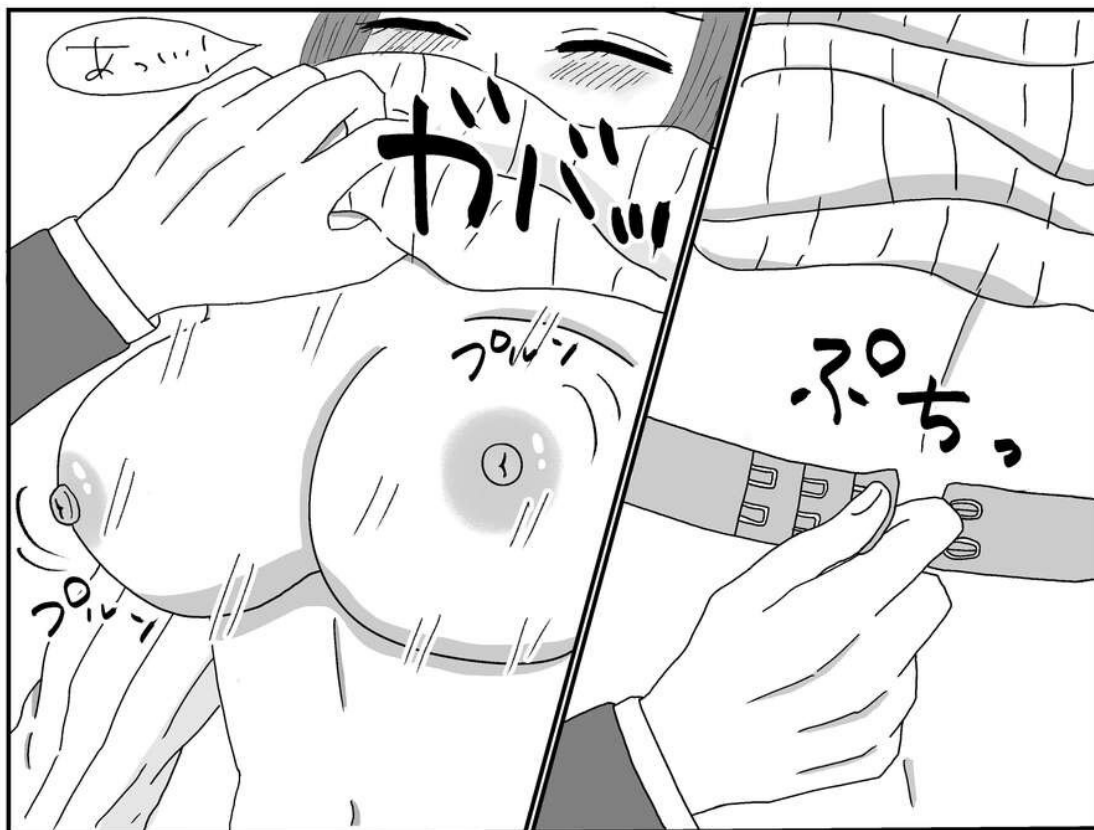




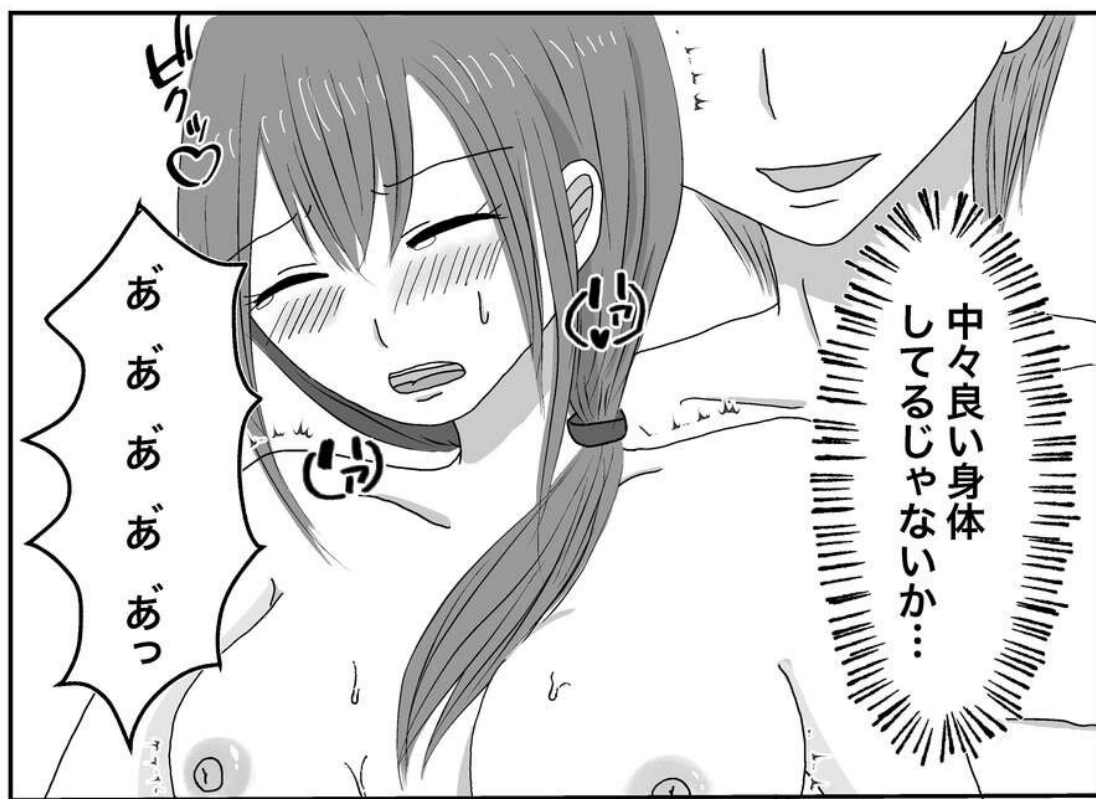


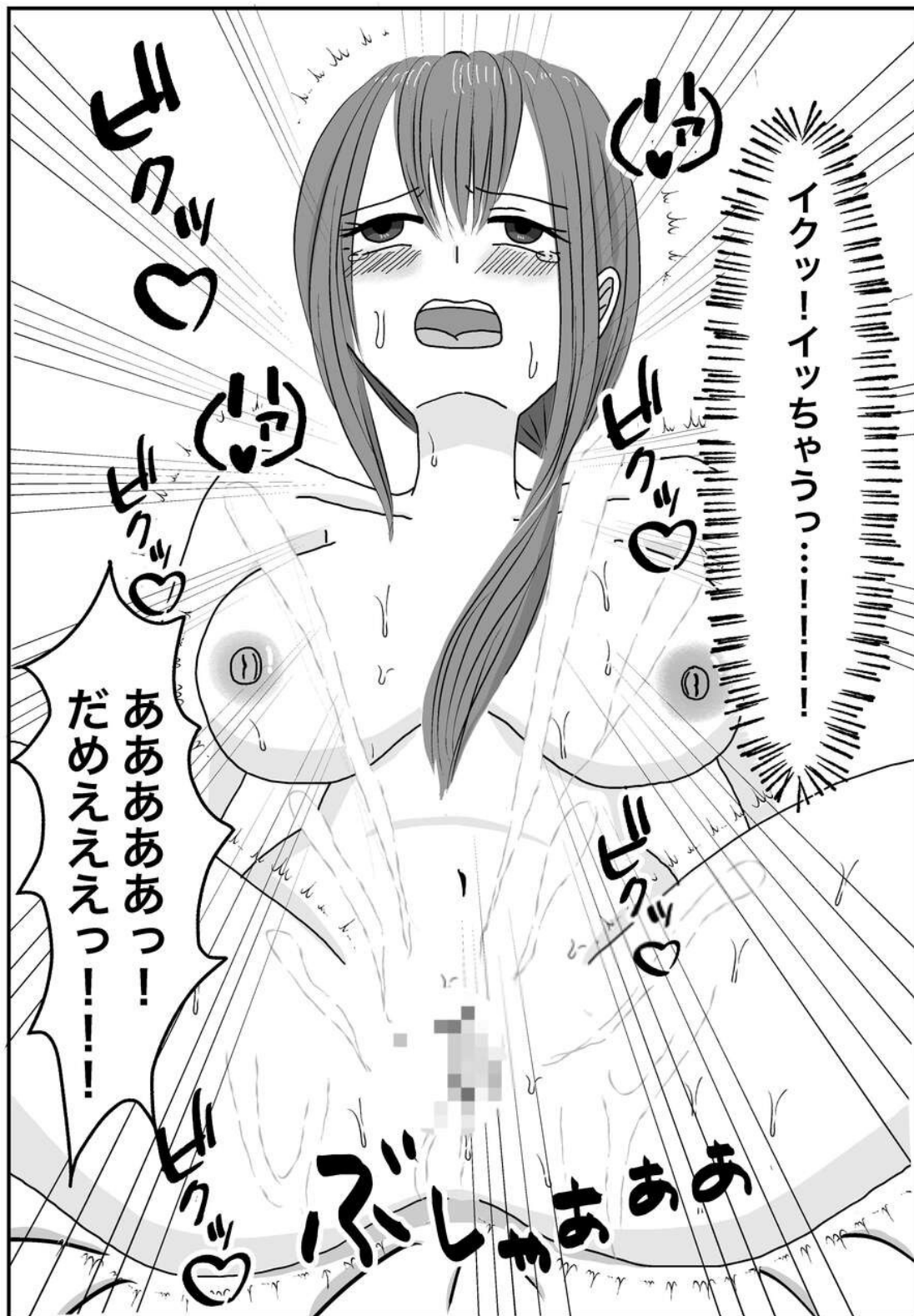


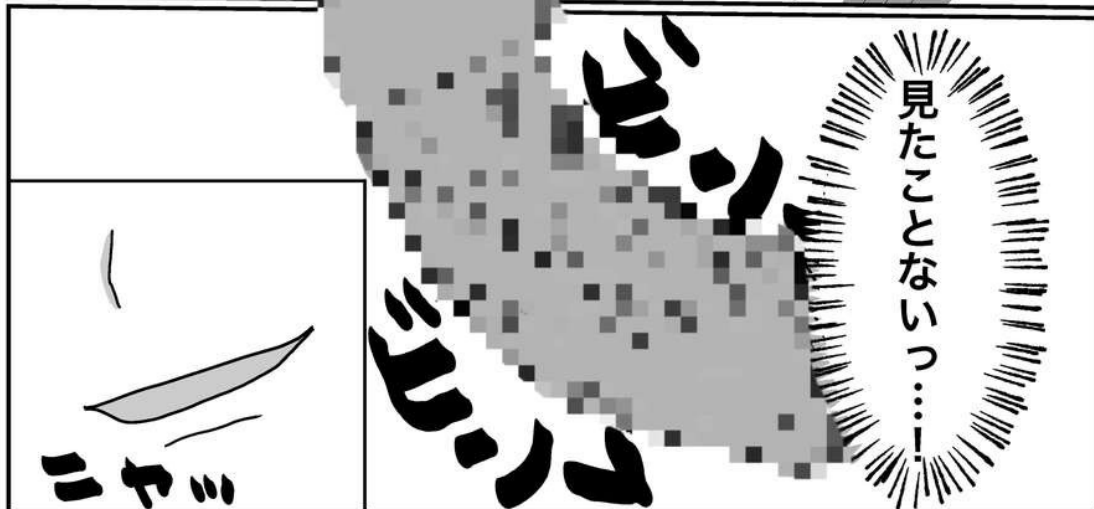
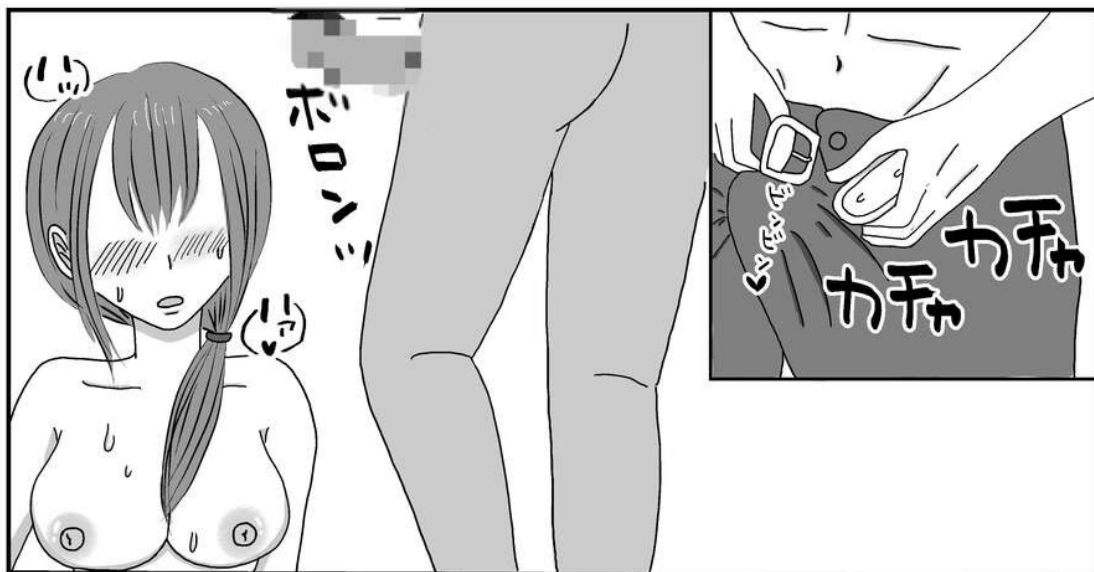








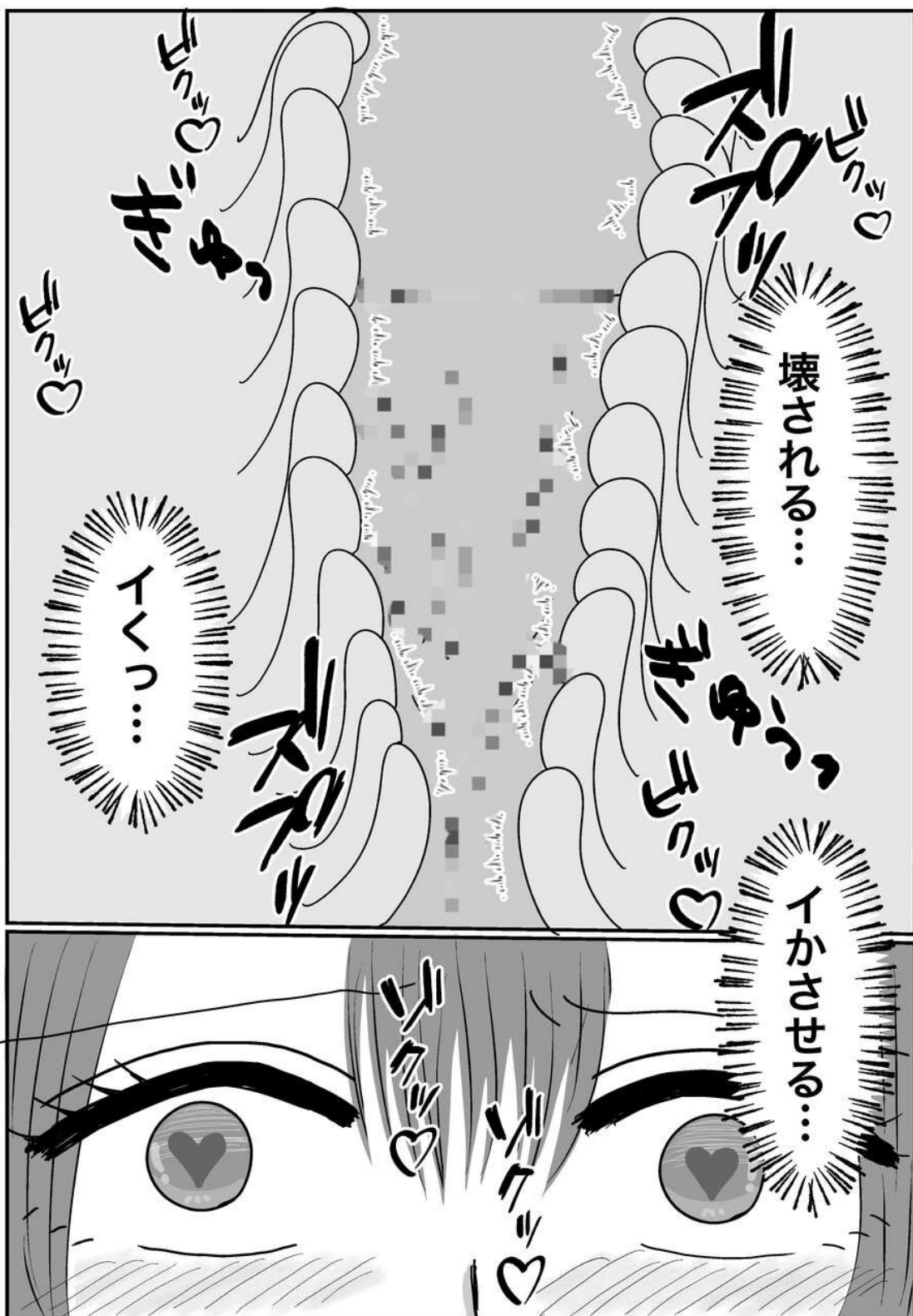




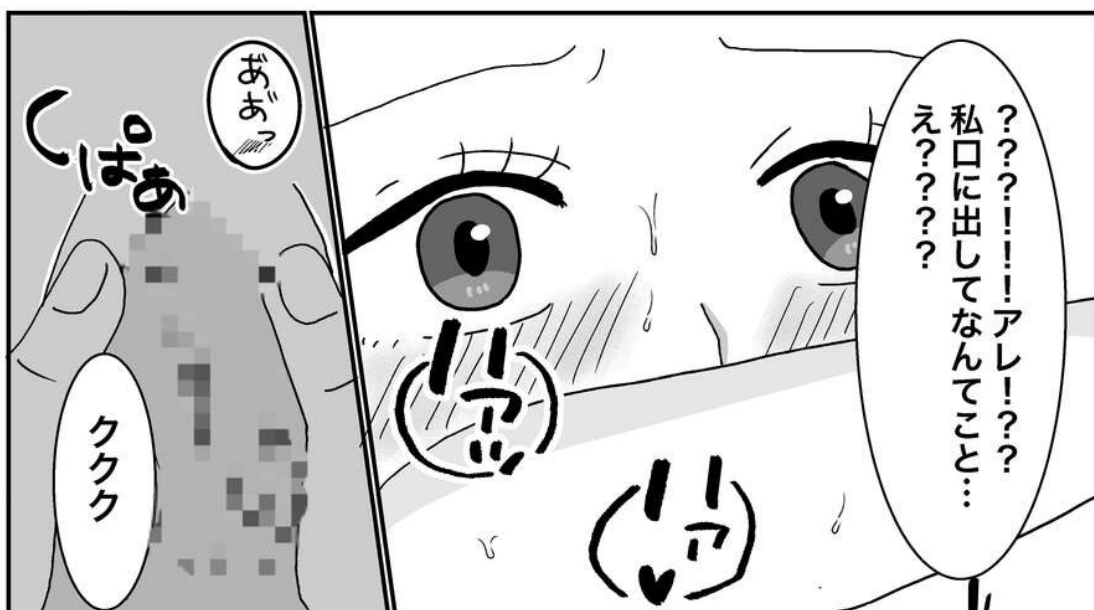




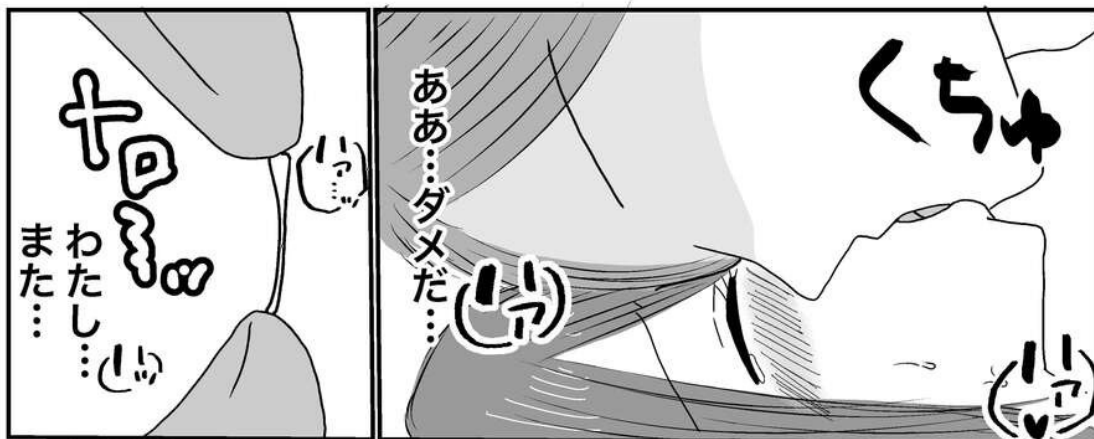






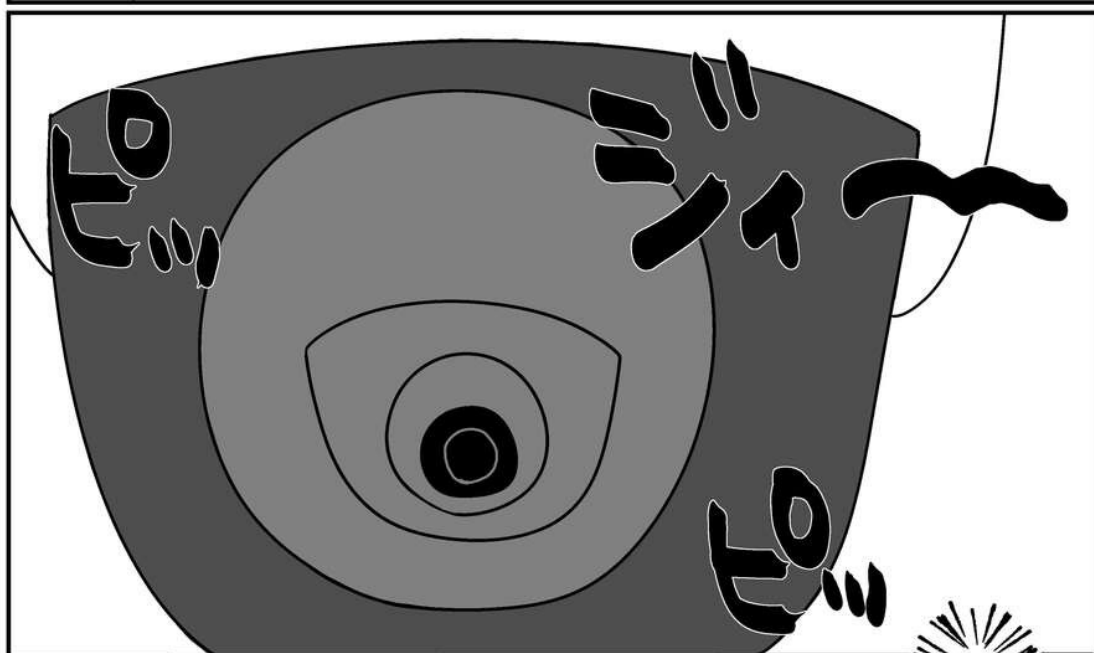
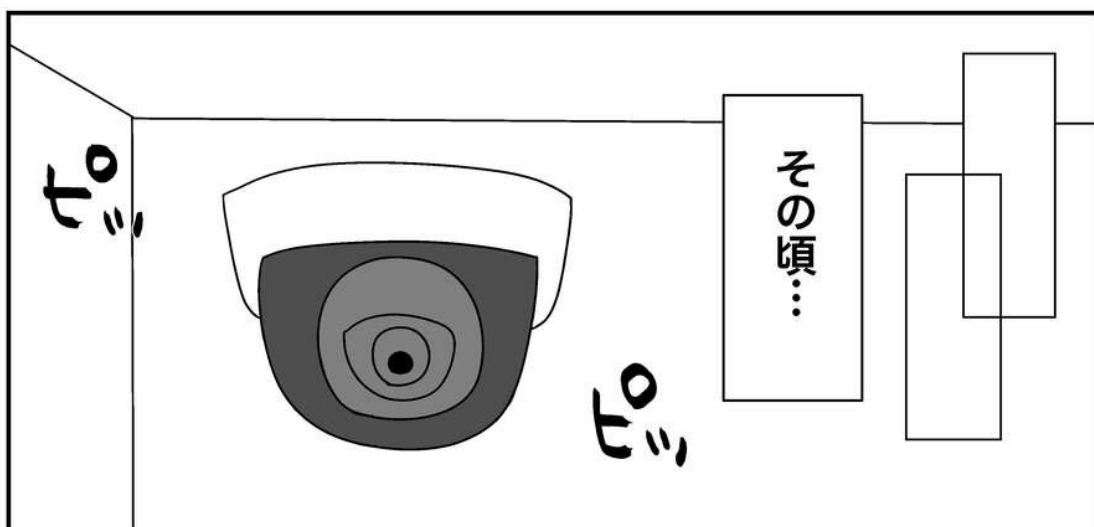


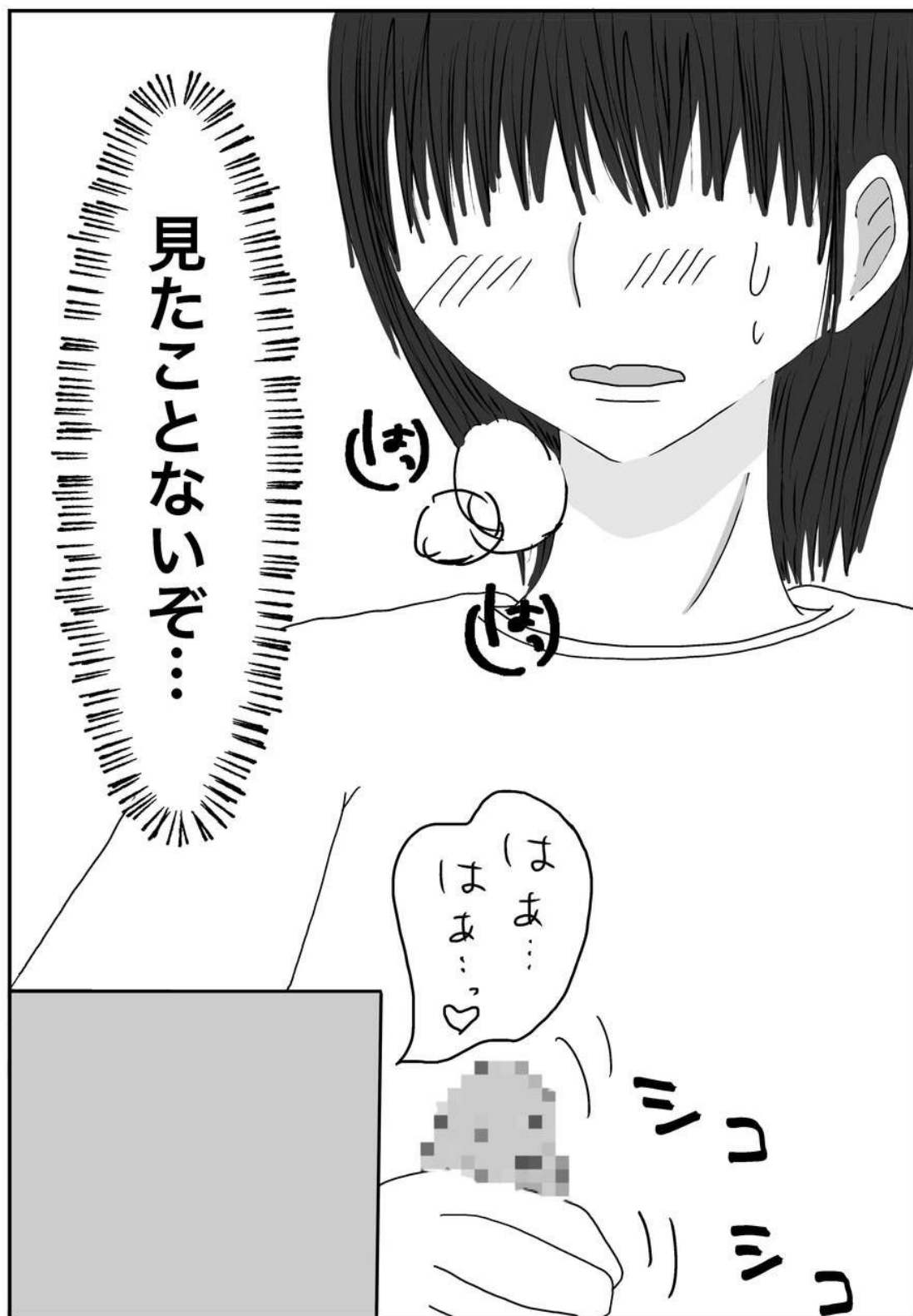












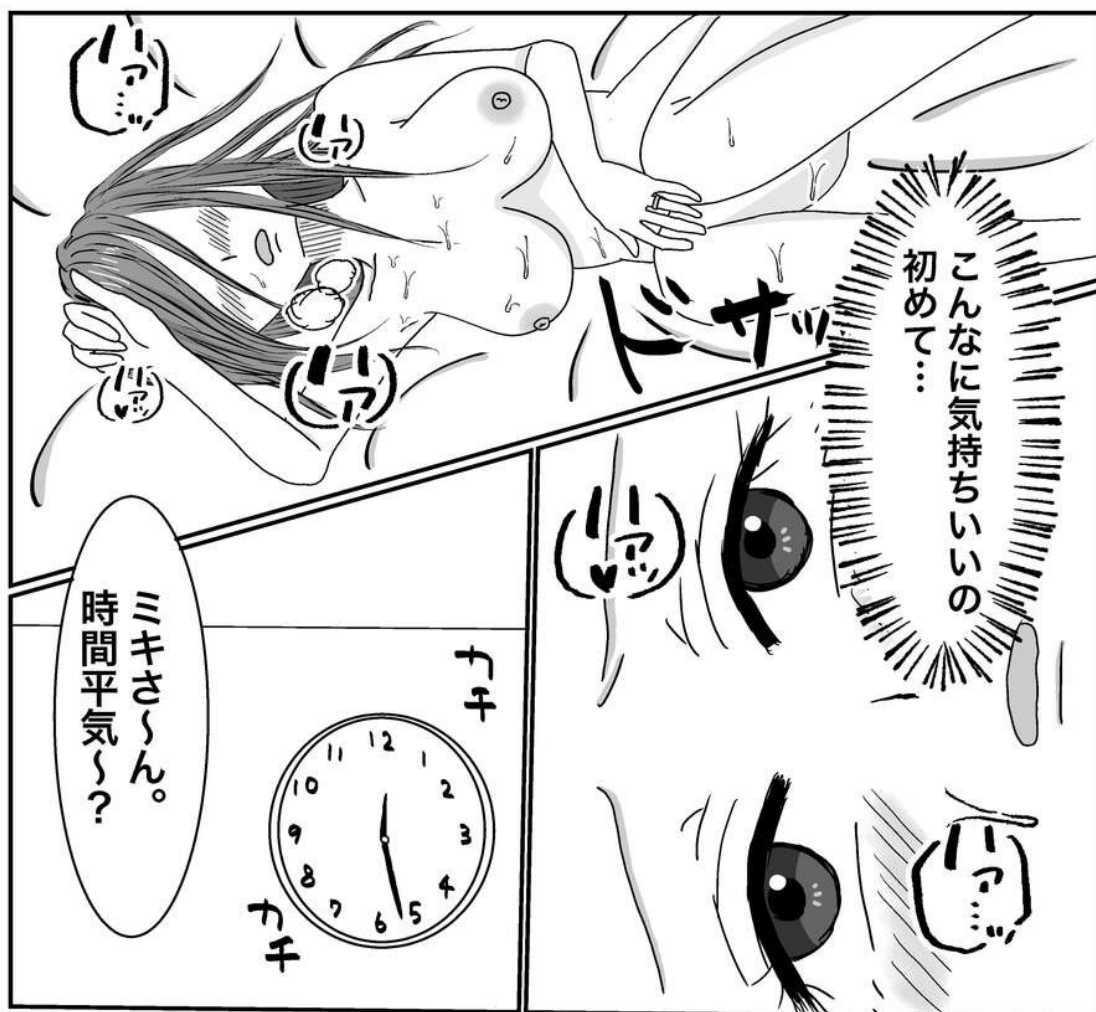


そこに映る妻はその後も

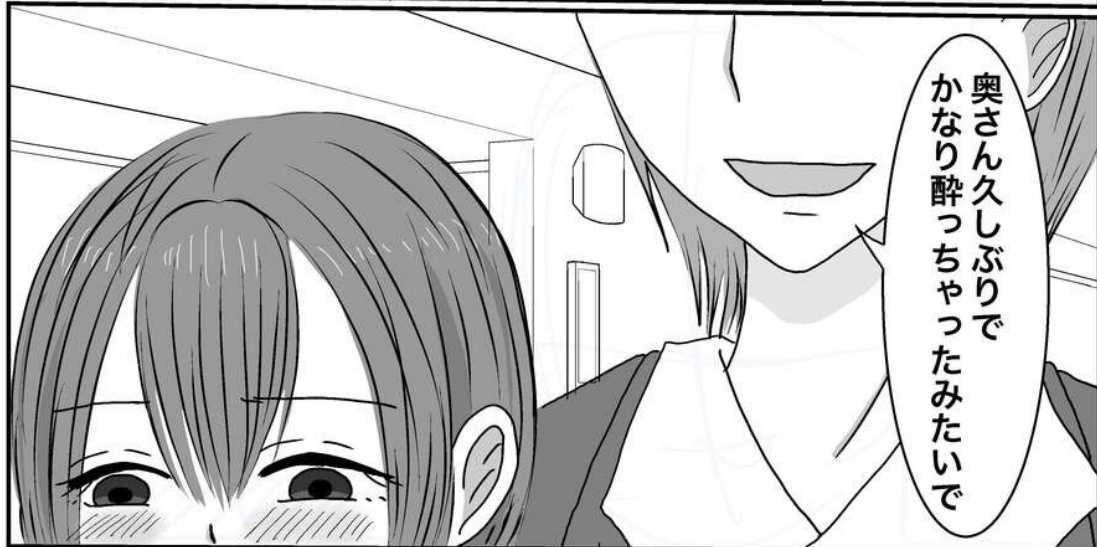
全身から大量の汗と
愛液を撒き散らし続け

その姿はまるで…

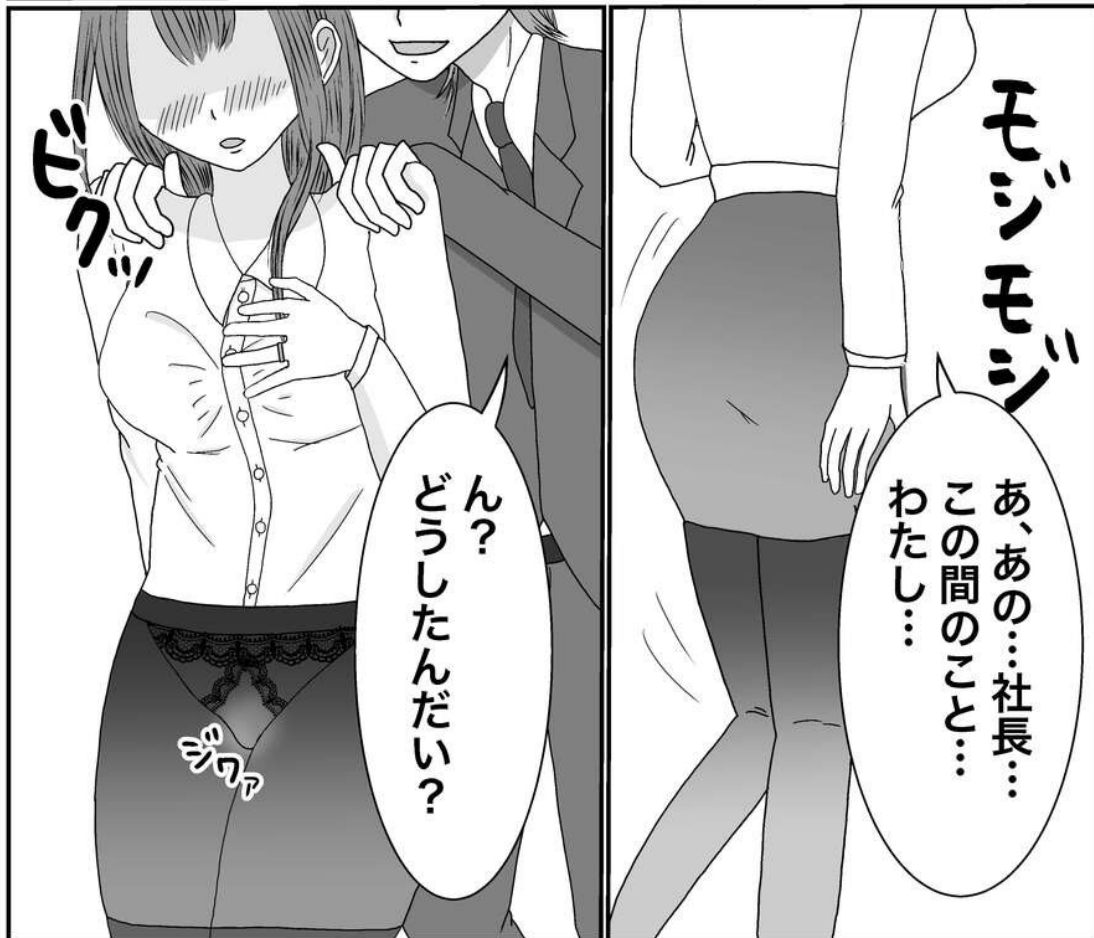
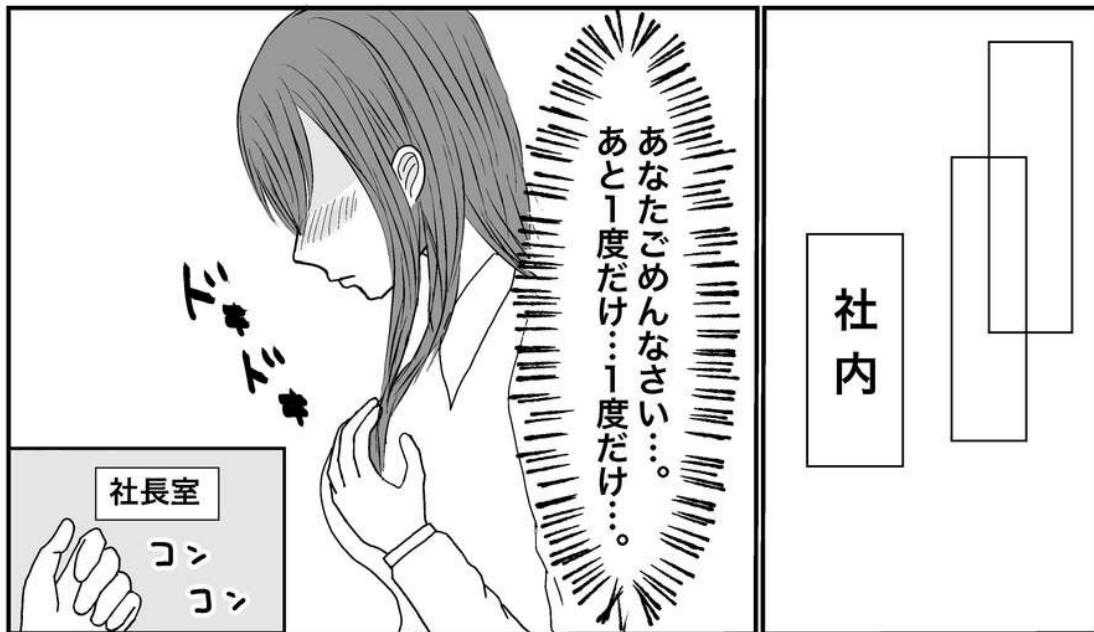
獣のようだった。



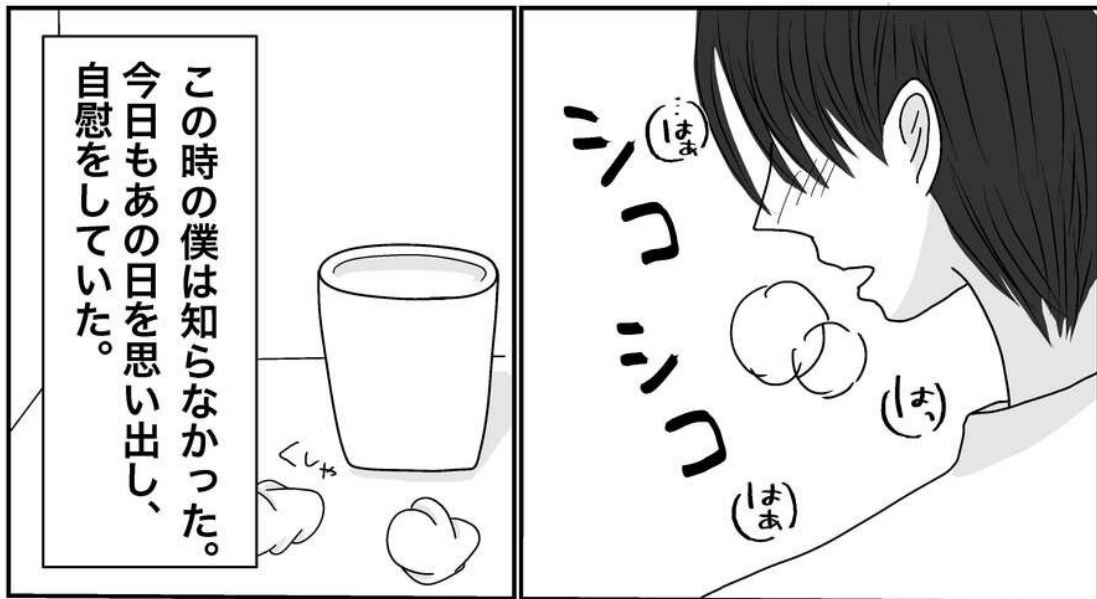














ミキをこれからもっと
墮としていきます。

あの日の約束
忘れてませんよね？



そうだ。

俺は堀田さんに
依頼した時



「妻が望んだ場合は
調教しても構わない。」

そう承諾していた。



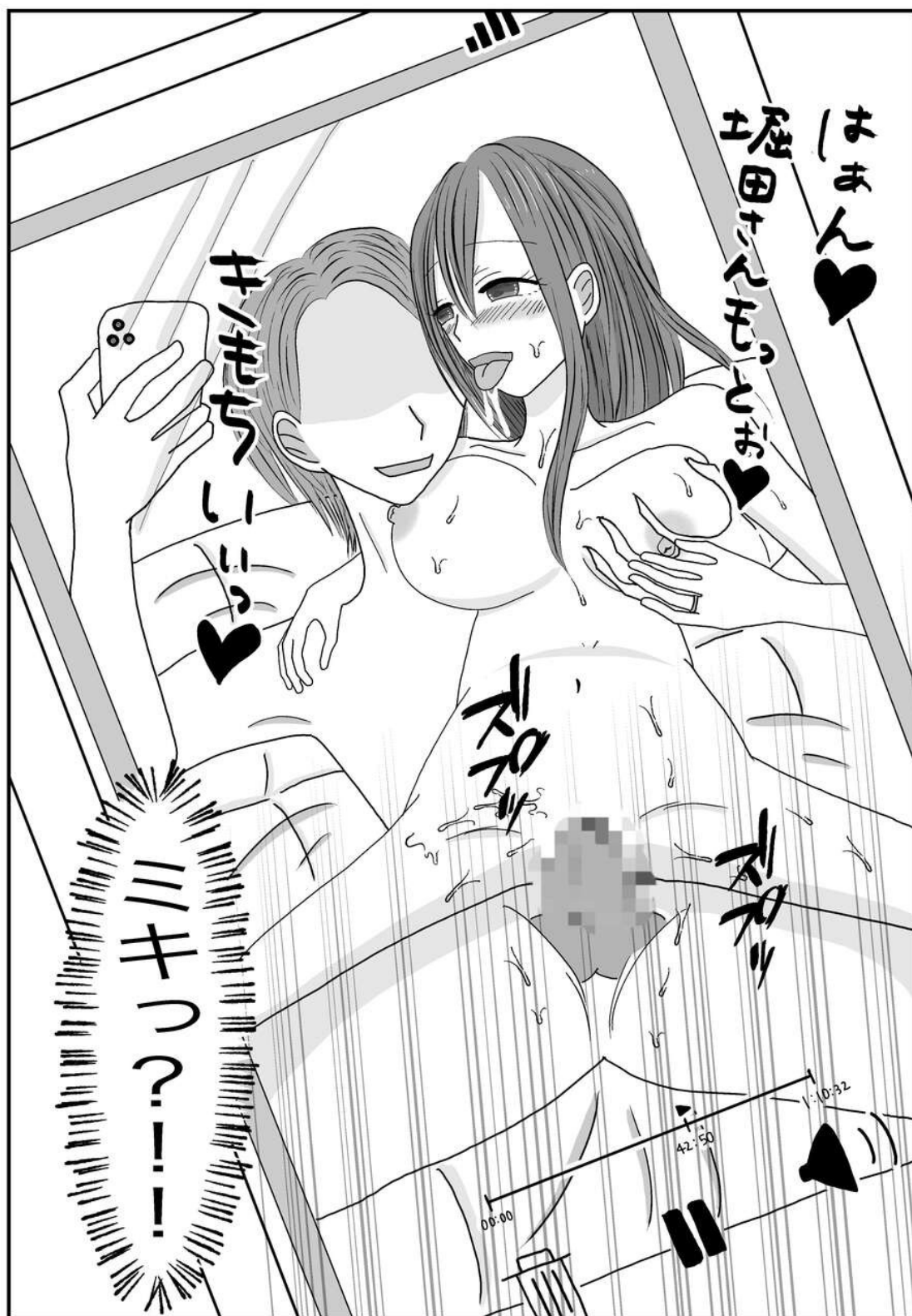
「なのでこれからは、

「肉便器らしく
調教していきますよ。」



添付動画有り

え？



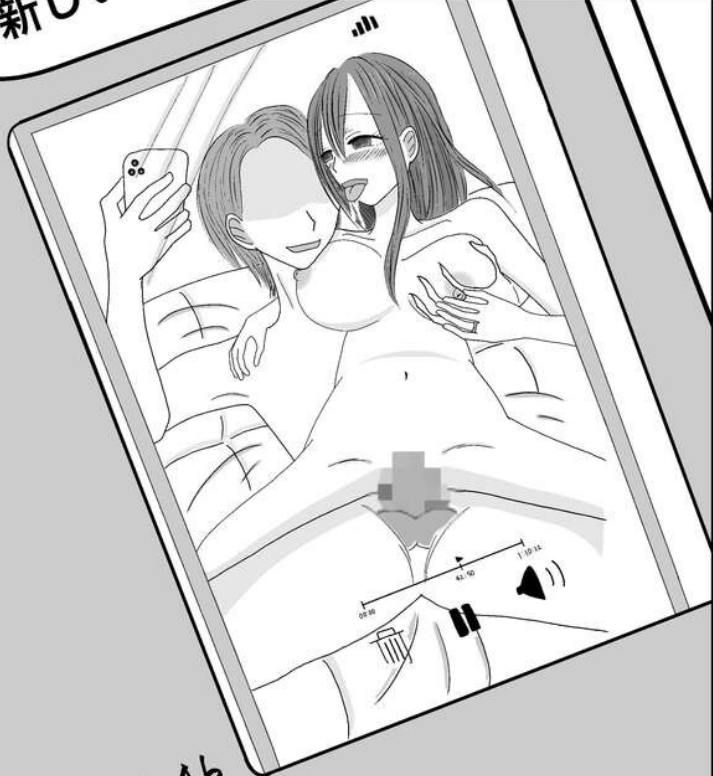
岡崎さん

新しい肉便

ピコン♪

新しい肉便器です。

23:46



23:46

これはこれは。本気で君に惚れてる
メスの顔だな。私にもこの肉便器貸し
てくれるかい？

23:50

構いませんよ。あんまり壊さな
いでくださいよ？岡崎さん笑